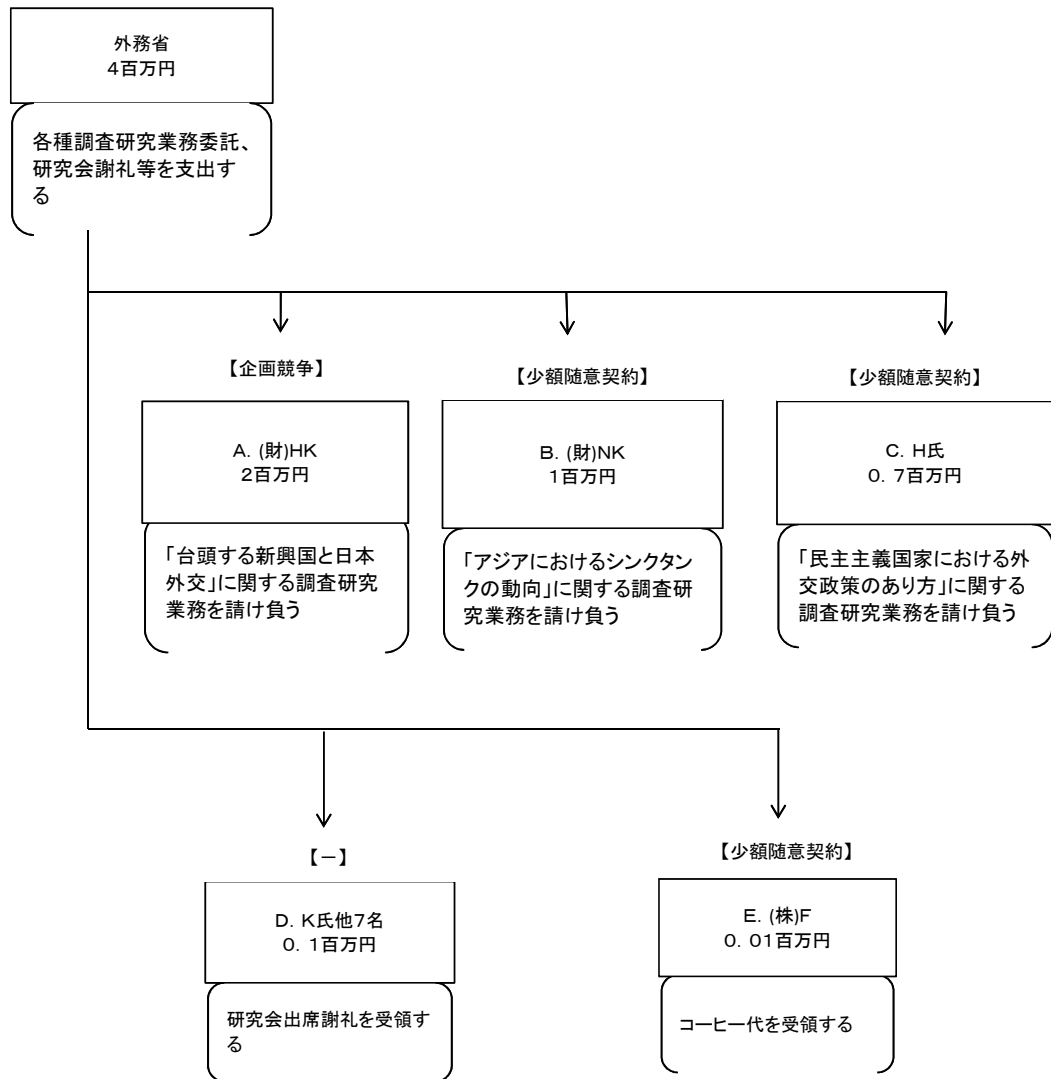


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	政策課題別研究経費	担当部局庁	総合外交政策局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度	担当課室	政策企画室	室長 中村 亮				
会計区分	一般会計	施策名	Ⅱ－1 国際の平和と安定に対する取組					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項 外務省組織令第31条第2項	関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	特定の外交政策課題につき、民間有識者と意見交換を行い、我が国のとるべき対応につき政策提言をまとめ、以て我が国の中長期的な外交政策の企画立案に役立てる。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①政策課題別調査研究委嘱経費 特定の外交政策課題について、調査研究を委嘱し報告書を作成する。 ②研究会開催経費 特定の外交政策課題に関して、民間有識者(シンクタンク関係者等)を集めた意見交換(政策課題別研究会)を実施し、政策提言を得る。 我が国の中長期的外交政策を企画立案する上で、民間有識者の知見を得ることは有益であり、民間、NGO、地方自治体などを含めたオールジャパンの外交を進めていくとの昨今の流れとも合致している。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	6	8	6	8	8	
	執行額	8	7	4				
	執行率(%)	129.7	93.7	66.6				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	特定の政策課題につき、調査研究委託及び研究会開催を通じて、我が国の取るべき政策につき参考となる情報を収集し、それを外交当局者内で幅広く共有し、以て有効な外交政策の企画立案に繋げる。直接的成果実績提示は困難だが、参考となる指標として研究委嘱及び研究会の結果作成された報告書の配布数を記載する。			成果実績	冊	180	390	210
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	調査研究委嘱	活動実績		件	6	7	3	(5)
	研究会開催	(当初見込み)		回	18	2	2	(16)
単位当たりコスト	(円／)		算出根拠	成果実績及び活動実績の双方が定量的に示せないため記載できない				
平成23年度 (単位:千円) 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	政策課題別調査研究委嘱経費	6,670	6,531					
	研究会関係経費	1,548	1,548					
	会議費	20	17					
計	8,238	8,096						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	本件経費については、企画競争により(財)HKに支出した。その他の経費については、少額随意契約により(財)NK、H氏及び有識者8名にそれぞれ支出し予算を有効活用した。 支出に際しては、成果物を検査し、証拠書類の提出を求め、必要性を厳正に確認した上で支払いを行った。本件調査研究経費については、可能な限り企画競争等の競争的な方法で、契約先を選定することで、より一層低価格で契約し、経費の節減を図っていく。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		単価見直しによる減	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減(単価見直しによる減)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出され ている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.(財)HK			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	報告書作成費	原稿料、監修料、校正料、印刷費	1			
	計		1	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. (財)HK

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)HK	台頭する新興国と日本外交調査研究業務	2	1	企画競争
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B. (財)NK

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)NK	アジアにおけるシンクタンクの動向調査研究業務	1	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C. H氏

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	H氏	民主主義国家における外交政策のあり方調査研究業務	0.7	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D. K氏他7名

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	K氏	研究会出席謝礼	0.02	—	—
2	K氏	研究会出席謝礼	0.02	—	—
3	K氏	研究会出席謝礼	0.01	—	—
4	I氏	研究会出席謝礼	0.01	—	—
5	I氏	研究会出席謝礼	0.01	—	—
6	N氏	研究会出席謝礼	0.01	—	—
7	W氏	研究会出席謝礼	0.01	—	—
8	U氏	研究会出席謝礼	0.02	—	—
9					
10					

E. (株)F

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)F	コーヒ一代	0.01	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					